

明日に向かつて

ともに創る ⑦②

大船渡市長 戸田 公明

医師不足解消

〜郷里出身のお医者さんのUターンを〜

平成28年10月より不在であった綾里・吉浜両国保診療所のお医者さんが、本年1月より1年3カ月ぶりに常勤することになりました。これは広報などでお知らせしたとおり皆さんご存知のことと思います。

これを受け、両診療所に医師を派遣し運営にご支援をいただいた気仙沼市立病院、岩手県立大船渡病院、同大東病院を昨年末に訪問し、院長および関係者の皆様にお礼を述べてまいりました。

この1年3カ月間は、医師不足の実態について痛感した期間でもありました。一つ目は、おとしからインターネットなどを通じて全国から医師募集を行いました。応募者はいませ

でした。これは全く意外な結果ではありませんが、全国的に医師不足であり、市外・県外から支援を求めることは困難であることを肌で実感する結果となりました。

二つ目は、岩手県として県内の医師不足に対応するため、県下33市町村と連携し県内出身医師を育成すべく、医師奨学金制度を設立運営し続けてきました。最近、奨学金を利用した新卒医師が卒業する時期を迎えつつありますが、大学院進学や奨学金返還などにより、県内の市町村立の診療所などに新卒医師をすぐに配置することは困難な状況下にもあると伺っています。さらには、県内の多数の自治体が医師不足であることか

ら、仮に新卒医師の配置があったとしても順番待ちに年数がかかり医師不足がすぐには解消し難いということでもあります。

このような中、綾里・吉浜両診療所は、地元出身のお医者さんがUターンし、常駐医師として勤務していただけることになりました。今後は全国的な趨勢として、高齢化の進展とともに訪問医療、訪問看護が今までの以上に重要になってきますので、お医者さんの確保がますます重要になります。

このようなことから、市としても大船渡市出身の医師の方々にはどのような方々がおられるのかを普段から知り、定期的にコミュニケーションを図ることにし、いざという場合には地元でUターンしていただくことを相談できる体制づくりが大変大切であると考え準備を進めています。

このような分野でも市民の皆さんとの協働が必要になってくる場合が今後増えてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



〜三陸・大船渡 第21回つばきまつり〜

体験コーナーの参加者を募集します



2月10日(土)から3月18日(日)まで、世界の椿館・碁石で「三陸・大船渡 第21回つばきまつり」を開催します。

まつり期間中、次のとおり体験コーナーの参加者を募集します。各体験とも、定員は先着10人で、事前に予約が必要です。

ほかにも、椿学習展示や鉄神ガンライザー・おおふなトンと写真撮影会など、多様なイベントを企画していますので、ぜひご来場ください。

■松ぼっくりのリースづくり体験

- ▷日時＝2月10日(土)午後1時30分から
- ▷体験料＝500円
- ▷講師＝加茂ガーデン

■アーティフィシャルフラワーのコサージュづくり体験

- ▷期日＝2月11日(日・祝)午後1時30分から
- ▷体験料＝1,000円
- ▷講師＝フラワーアレンジメント・リーブル

■ハーバリウムづくり体験

- ▷日時＝2月18日(日)午前10時から
- ▷体験料＝1,000円
- ▷講師＝リッカ・ルシッカ

▷予約先/問い合わせ先

つばきまつり実行委員会【農林課農政係 (☎内線7123)】

